



# ふくしだより

Aug.2020

No. **76**

令和2年8月



7月25日(土)、今年で6年目を迎える「すみたおたすけ隊」が活動しました。ボランティア活動連絡会8名、住田高校生14名、大船渡高校生2名の協力で、一人暮らしの高齢者宅の窓ふきを行いました。

今回は新型コロナウイルス感染予防のため、屋外のみでの活動となりました。普段手が届きにくい場所まで綺麗になり、訪問先の方に喜んでいただきました！



社会福祉法人

住田町社会福祉協議会

岩手県気仙郡住田町世田米字川向 96-5

TEL 0192-46-2300 FAX 0192-46-2321



おらほの事業所

- ◆居宅介護支援事業所
- ◆訪問介護事業所
- ◆訪問入浴介護事業所
- ◆アールス通所介護事業所
- ◆デイサービスセンターとだて
- ◆グループホームかつこう

世田米字川向 96-5

世田米字川向 96-5

世田米字川向 96-5

上有住字和田野 12-5

下有住字十文字 89-2

下有住字十文字 89-2

TEL 0192-46-2300

TEL 0192-47-3357

TEL 0192-46-2300

TEL 0192-48-3300

TEL 0192-47-3104

TEL 0192-47-3103

# 令和元年度 事業報告



## 地域福祉活動の推進

令和元年度は、「第1期住田町地域福祉活動計画 ～すみた輪（和）っこプラン～」の活動最終年度として、「住み慣れた地域で 共に支え合い 安心していきいきと暮らせる 福祉のまちづくり」の基本理念のもと、3つの基本目標に沿って計画的に地域福祉事業を実施しました。

### 基本目標①

#### おだげあさまの まちづくり

- ・ 民生児童委員活動の推進
- ・ 中高生の福祉教育
- ・ ボランティア活動連絡会の支援
- ・ すみたおたすけ隊
- ・ ボランティア養成講座
- ・ 歳末たすけあい芸能祭

### 基本目標②

#### やんべあに暮らせる まちづくり

- ・ シルバー人材センター事業
- ・ おたっしゃ移送サービス
- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 生活困窮者自立支援事業
- ・ 生活福祉資金
- ・ たすけあい金庫
- ・ 在宅介護者リフレッシュ事業
- ・ 福祉避難所の整備
- ・ 防災福祉マップ作成の啓発
- ・ 災害時要援護者登録台帳
- ・ 福祉票の整備
- ・ 緊急連絡カードの設置
- ・ おげんき見守り電話
- ・ 歳末たすけあい事業

### 基本目標③

#### おもしろく暮らせる まちづくり

- ・ よりあいカフェ事業
- ・ ふれあいサロン事業
- ・ 老人クラブ活動の推進
- ・ 世代間交流事業



## 在宅福祉活動の推進

### 居宅介護(ケアマネ)事業

介護サービスの利用調整を行っています。利用者ご本人やご家族の希望、意向を聞き、お体の状況を考慮しながら各関係機関と連携し、必要なサービス調整を行いました。ご本人が住み慣れた地域で、安心して過ごせるように支援します。

### 訪問介護(ヘルパー)事業

ご自宅を訪問し、掃除や調理、着替えやおむつ交換など、利用者一人ひとりの身体状況や生活に合わせた支援を行いました。簡単で美味しい料理や、腰を痛めない介護の方法などの職員研修を定期的に行い、サービスの質の向上に努めました。

### 訪問入浴介護事業

浴槽とボイラーを積んだ入浴車で訪問し、ベッドの脇で入浴をしていただきます。入浴は血行促進、清潔保持の他、湿疹や床ずれを見つけやすい利点があります。ご家族と協力し、入浴を楽しんでいただけるよう努めました。

### グループホームかっこう

地区の行事や、かっこう内で開催している「お茶っ飲み会」を通して地域の方々と交流することができました。地域の方々に支えられながら、日々みんなで助け合い、利用者それぞれができることをしながら元気に過ごせるように活動しています。

### デイサービスセンターとだて

塗り絵やパズル、間違い探しなど、利用者それぞれに合わせた趣味活動を準備するなど、とだて利用を楽しみにしてもらえよう工夫しました。また、利用者の心身の変化を早期に気づき、職員間で原因と対応を話し合い、解決に向けて努力することで、職員の意識向上に努めました。

### アンルス通所介護事業所 高齢者福祉センター

利用者が安心・安全に過ごせて、また来たいと思えるデイサービスを目指しています。レクリエーション活動を工夫するなど、今後も笑顔が広がるよう取り組みます。高齢者福祉センター(アンルス居住)は、冬期間に6名の方が過ごし、春には皆さん無事にご自宅に戻られています。



# 令和元年度 収支決算報告

## 【資金収支計算書】

(自) 平成 31 年 4 月 1 日  
(至) 令和 2 年 3 月 31 日  
(単位: 円)

| 勘 定 科 目                         |                           |                   | 当年度決算       |
|---------------------------------|---------------------------|-------------------|-------------|
| 事業活動による収支                       | 収 入                       | 会費収入              | 1,780,000   |
|                                 |                           | 寄付金収入             | 526,779     |
|                                 |                           | 経常経費補助金収入         | 19,688,352  |
|                                 |                           | 受託金収入             | 16,202,891  |
|                                 |                           | 貸付事業収入            | 172,500     |
|                                 |                           | 介護保険事業収入          | 309,186,811 |
|                                 |                           | 老人福祉事業収入          | 331,834     |
|                                 |                           | 障害福祉サービス等事業収入     | 4,326,090   |
|                                 |                           | 補助金事業収入           | 0           |
|                                 |                           | その他の事業収入          | 554,760     |
|                                 |                           | 受取利息配当金収入         | 23,931      |
|                                 |                           | その他の収入            | 5,888,749   |
|                                 |                           | 事業活動収入計 ①         | 358,682,697 |
|                                 |                           | 支 出               | 人件費支出       |
|                                 | 事業費支出                     |                   | 33,341,838  |
|                                 | 事務費支出                     |                   | 24,108,064  |
|                                 | その他の事業支出                  |                   | 1,021,600   |
|                                 | 貸付事業支出                    |                   | 156,000     |
|                                 | 助成金支出                     |                   | 2,603,329   |
|                                 | 負担金支出                     |                   | 464,800     |
| 事業活動支出計 ②                       | 356,485,853               |                   |             |
| 事業活動資金収支差額 ③<br>(① - ②)         |                           | 2,196,844         |             |
| 施設整備等による収支                      | 収 入                       | 施設整備等補助金収入        | 0           |
|                                 |                           | 施設整備等収入計 ④        | 0           |
|                                 | 支 出                       | 固定資産取得支出          | 2,739,990   |
|                                 |                           | ファイナンス・リース債務の返済支出 | 839,808     |
|                                 |                           | 施設整備等支出計 ⑤        | 3,579,798   |
|                                 | 施設整備等資金収支差額 ⑥<br>(④ - ⑤)  |                   | -3,579,798  |
| その他の活動による収支                     | 収 入                       | 積立資産取崩収入          | 10,600,704  |
|                                 |                           | その他の活動収入計 ⑦       | 10,600,704  |
|                                 | 支 出                       | 積立資産支出            | 5,587,306   |
|                                 |                           | その他の活動による支出       | 7,140       |
|                                 |                           | その他の活動支出計 ⑧       | 5,594,446   |
|                                 | その他の活動資金収支差額 ⑨<br>(⑦ - ⑧) |                   | 5,006,258   |
|                                 | 予備費支出 ⑩                   |                   | —           |
| 当期資金収支差額合計 ⑪<br>(③ + ⑥ + ⑨ - ⑩) |                           | 3,623,304         |             |

|                   |             |
|-------------------|-------------|
| 前期末支払資金残高 ⑫       | 196,924,425 |
| 当期末支払資金残高 (⑪ + ⑫) | 200,547,729 |

## 【貸借対照表】

令和 2 年 3 月 31 日現在  
(単位: 円)

| 資産の部      |             | 負債の部          |             |
|-----------|-------------|---------------|-------------|
| 流動資産      | 236,341,198 | 流動負債          | 36,633,277  |
| 小口現金      | 100,589     | 事業未払金         | 28,306,509  |
| 現金預金      | 169,819,898 | 1年以内返済予定リース債務 | 839,808     |
| 事業未収金     | 66,344,365  | 職員預り金         | 7,486,960   |
| 未収補助金     | 69,676      |               |             |
| 立替金       | 6,670       |               |             |
| 固定資産      | 351,518,150 | 固定負債          | 79,154,169  |
| 基本財産      | 103,033,565 | リース債務         | 209,952     |
| 建物        | 100,086,695 | 退職給付金引当金      | 78,944,217  |
| 建物附属設備    | 1,946,870   | 負債の部合計        | 115,787,446 |
| 定期預金      | 1,000,000   | 純資産の部         |             |
| その他の固定資産  | 248,484,585 | 基本金           | 1,000,000   |
| 建物        | 4,039,842   | 基本金           | 1,000,000   |
| 建物付属設備    | 242,466     | 基金            | 72,583,853  |
| 構築物       | 3           | 福祉基金          | 72,583,853  |
| 車両運搬具     | 5,127,105   | 国庫補助金等特別積立金   | 35,972,399  |
| 器具及び備品    | 2,681,617   | 国庫補助金等特別積立金   | 35,972,399  |
| ソフトウェア    | 0           | その他の積立金       | 82,214,828  |
| 無形リース資産   | 1,049,764   | 車両購入積立金       | 27,023,423  |
| 長期貸付金     | 1,424,000   | 施設整備等積立金      | 55,191,405  |
| 長期預け金     | 176,890     | 次期繰越活動増減差額    | 280,300,822 |
| 退職給付引当資産  | 78,944,217  | (うち当期活動増減差額)  | -873,664    |
| 福祉基金積立資産  | 72,583,853  |               |             |
| 車両購入積立資産  | 27,023,423  |               |             |
| 施設整備等積立資産 | 55,191,405  | 純資産の部合計       | 472,071,902 |
| 資産の部合計    | 587,859,348 | 負債及び純資産の部合計   | 587,859,348 |

## 住田町成年後見相談窓口のご紹介

7月1日(水)より、「住田町成年後見相談窓口」を開設し、成年後見制度に関するご相談や、申し立て手続きのお手伝いなどの支援を行っています。認知症や様々な障がい等で、判断能力が不十分な方の成年後見制度の利用をサポートします。

子どももいないし、  
頼れる親族も  
いない。将来  
認知症に  
なった時の  
ことが不安で…



物忘れのある親が印鑑を  
なくしてしまいました。  
銀行で改印手続きをしよう  
としたら、娘の私でも  
できないと言われて  
しまって…



私たちが亡くなった後、  
障がいのあるわが子の  
身の回りの世話が  
できなくなる  
ことが心配…



このようなときは、まずご相談ください！お問い合わせは

**住田町社会福祉協議会 ☎ (0192) 46-2300 担当：畠山まで**

●月曜日～金曜日(祝日及び年末年始は除く) 午前8時30分～午後5時30分

## 紹介 わが町のボランティア

町内で活動する、「ボランティア活動  
連絡会」の加入団体を紹介します。

### ●音声ボランティアりぼん●

月に1度、目の見えない方のために、広報誌やエッセイ集を読み上げ、音声訳を録音して発送する「声の広報」のボランティアを行っています。

「りぼん」という名前には、「声と声、人と人をつなぐ」という意味が込められています。今年で活動25年目、どんな時も休まず活動を続けてきました。現在は震災や高齢化によってメンバーも利用者も減っていますが、一人でも聞いてくれる方がいる限り続けたいと思っています。



すみた広報録音の様子

### ●図書ボランティアま〜ぶる●

中央図書館を盛り上げたい、本を読む人を増やしたいという思いで、図書館のお手伝いをしながら、月1回「すみたテレビ」でおすすめの本の紹介や、年1回「ぬいぐるみのお泊り会」などを開催しています。一人でも「この本面白かった！」と興味を持ち、好きになってもらえれば良いなと思い活動しています。

50年以上の歴史がある中央図書館、きっと良い本が眠っているはず。ぜひ見つけに来てください！



メンバー募集中です！

## 社協職員で健康づくりに取り組んでいます！

社協では岩手県主催の「企業対抗チャレンジマッチ」に参加し、歩数や歩行速度などを県内の参加企業と競いながら健康づくりに取り組んでいます。昨年度は大船渡保健所主催の「健康セルフサポート事業」に参加し、各自運動に取り組み、健康診断の結果が改善されるなどの成果が見られました。

今年度はさらにステップアップした健康づくり事業に参加し、7月から5か月間、歩数計を着け、単に痩せるのではなく「内臓脂肪を減らして筋肉量を増やす健康的な身体づくり」を目指します。朝夕のウォーキングや、みんなで楽しくエクササイズをするなど、日常的に体を動かすことを意識した生活に切り替わっています。

地域を元気にするためには、まず社協が元気になろうと、職員一同頑張っています！



## ボランティア養成講座 ～災害ボランティアのいろは～

8月3日(月)に、住田町役場町民ホールでボランティア養成講座を開催しました。本講座は平成27年から毎年開催されており、今回は「あなたの力が必要です！災害ボランティアのいろは」と題し、災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターについて講話の後、実際に土嚢<sup>どこの</sup>の作り方を体験しました。

参加者からは「岩手県内や住田町でもいつ災害が起こるか分からない。今回のような講座は継続的に開催してほしい」との声が聞かれました。現在、新型コロナウイルス感染予防のため、災害ボランティアの募集を県内在住者に限る事例もあり、災害時の現地ボランティアの不足が予想されます。災害に限らず、多くの方にボランティア活動の担い手となっていただけるよう、来年度以降も講座を実施する予定ですので、皆様の参加をお待ちしています。



土嚢の作り方体験の様子

## 「アールス」が新しくなりました

アールス通所介護事業所は、7月12日(日)まで、暑さの解消や老朽箇所を改修するために工事を行いました。

現在は天井窓に取り付けたブラインドで直射日光を遮ったり、高窓がスイッチで開くようになったので通気性が良くなりました。車いす用トイレやホールで使用するイスも新しくなり、利用者の皆さんに喜ばれています。



## Facebookにて情報発信中

住田町社会福祉協議会のFacebookページを開設しました。事業の紹介や最新の情報、日々の動きを投稿してまいります。

<https://www.facebook.com/sumita.shakyo/>



## 赤い羽根共同募金運動のお知らせ



10月1日(木)より赤い羽根共同募金運動が始まります。お寄せいただいた募金は全額岩手県共同募金会に送金され、その後社協を通して、各小中学校や福祉団体、ボランティア団体等へ助成され、ふれあいサロン、よりあいカフェなどに役立てられています。

## 無料法律相談(予約制)

毎月弁護士による無料法律相談を行っています。債務や相続に関すること、日常生活のお悩みなど、お気軽にお問い合わせください。

### ■ 相 談 日 ■

**9月17日(木)**

- ①午後5時～
- ②午後6時～

※10月以降の予定は未定です。



- ◆予約制です。社協まで事前予約してください。
- ◆個室にて相談にあたりますので、第三者に相談内容が聞かれることはありません。



## 五葉地区防災福祉マップ 作成事業

6月26日(金)に、五葉体育館で防災福祉マップ作成事業を開催しました。

五葉地区からは以前「防災福祉マップを作成したい」と要望をいただいていた。今回、五葉地区公民館と社協が主催して、住田町民生児童委員協議会、地域包括支援センター、寒倉・五葉中・大洞自治公民館、五葉地域づくり委員会と、たくさんの方々のご協力をいただき実施することができました。

今回は8つの地区に分かれてマップの作成を行いました。自力で避難できなかつたり、川の向こう側に緊急避難場所がある世帯の避難方法など、様々な課題がみえてきました。これらに対して検討した結果、大雨と地震で避難場所を変えたり、場合によっては自宅待機するなど、地域の状況に応じた方法を確認できました。

日頃の見守りが、いざという時の迅速な避難や安否確認につながります。社協では今後も町内各地で防災福祉マップの作成を行い、地域の防災と課題解決の支援を行いますので、興味のある地区の方はぜひご連絡ください。



各地区に分かれての話し合いの様子

## フェイスシールドをいただきました

7月29日(水)、住田町身体障がい者協働会から、手作りのフェイスシールド110枚を各事業所宛にいただきました。副会長の菊池一夫さんから「新型コロナウイルス感染症が流行し始め、マスクが手に入らなくて困っていた時、社協から手作りマスクをいただいたお礼です」と手渡してくださったものです。

いただいたフェイスシールドは、新型コロナウイルス感染予防に役立ってます。ありがとうございました！



顔の側面までしっかりガードしてくれます

## ご寄付に感謝いたします

令和2年4月以降、次の方々から社協にご寄付をいただきました。社会福祉事業の推進のため、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

- ・多田 清 吾 様
- ・金藤 克 則 様

## 御 礼

社協会費へご協力いただいた町内の皆様、並びに取りまとめいただいた行政連絡員・班長の皆様に心より感謝申し上げます。今後も益々、住田町の福祉の充実に励んでまいります。